



# 平成 26 年度活動報告

## 1 組織化の経緯

当連絡協議会は、平成 26 年 2 月 1 日付けで暫定組織「岩手山地区パークボランティア連絡会」を発足させ、同年 4 月 19 日の総会で「岩手山地区パークボランティア連絡協議会」（愛称：モモンガの会）として正式に発足した。

原則として P V 登録者全員が加入、会費は無料とし運営は協力金等で賄う。

役員は総会において会員の互選により選出。任期は 2 年。

【初年度役員】 ・会長 阿部丕顕、 ・事務局長 原 由美  
・幹事 岡野 治、広野孝男、米田良一 ・監事 家子賢一

## 2 活動状況

### (1) 26 年度総会開催

- ・ 4/19 網張 V C、盛岡自然保護官による説明会と併せて開催。（出席者 14 名…28 名中）

### (2) 網張 V C 主催行事への協力

- ・ 26 年度は 18 回の行事に延べ 92 人が出動し、解説や一般参加者のサポート等を行った。  
最多出動は 10 回が 2 名、8 回が 1 名で、出動者平均は 4.6 回。（出動者実数 21 名）

### (3) 公園施設の維持修繕等

#### ① 岩手山不動平避難小屋および登山道等の維持管理

- ・ 5/11 小屋開き（参加者総勢 10 名、うち P V 9 名）

不動平～山頂一帯のロープ張りや石像等歴史的遺産の保全作業も実施。

- ・ 10/18 小屋閉め（参加者総勢 15 名、うち P V 11 名）

不動平～山頂一帯のロープ外しや山頂部の清掃、奥宮付近の保全作業も実施。

※ 上記のほか、P V 個々で不動平避難小屋の清掃管理や登山道補修作業を継続実施した。

#### ② 三ツ石山荘（避難小屋）の維持管理及び補修作業

- ・ 7/13 外壁塗装作業（参加者総勢 10 名、うち P V 8 名）

※ 上記のほか、P V 個人で小屋清掃活動を継続実施した。

### (4) 歴史的遺跡の保全および旧道復活の取り組み

#### ① 改所跡および旧道（神社参道）の整備（参加者総勢 9 名、うち P V 8 名）

- ・ 7/21 改所跡周辺および旧道（神社参道）の刈払い、倒木処理、解説板や注意標識等設置。

### (5) 環境省主催行事への参加

#### ① 外来種駆除作業

- ・ 8/20 奥産道オオハンゴンソウ駆除作業に参加。（総勢約 50 名、うち P V 9 名）

#### ② 盗採防止パトロール ・ 7/04 三ツ石山パトロールに参加。（総勢約 25 名、うち P V 5 名）

### (6) 研修会等への参加

#### ① P V 合同研修会・・・8/30～31 於十和田地区、岩手山地区から P V 8 名が参加した。

#### ② 講演会（V C 運営協議会主催） 於：網張 V C（P V 16 名出席）

- ・ 11/29AM 講演「岩手山で出会う花」、講師：片山千賀志氏

#### ③ P V 研修会（盛岡自然保護官事務所主催） 於：網張 V C（P V 14 名出席）

- ・ 11/29PM 講義と実技「ロープワークと救助法」、講師：米澤邦彦氏

### (7) その他

- ・ H27/2/23 自然保護ボランティアファンド活動助成申請（申請額 15 万円）  
（簡易ベスト購入、外来種駆除資材等および登山道ロープ購入費）

## 平成26年決算額報告書

### 収入

項目	金額	備 考
協力金	24,000	24名×1,000円
寄付	13,000	協力金納付時に多くいただいたもの
雑収入	1,848	保護官送別会残額1,840円、預金利子8円
計	38,848	

### 支出

項目	金額	備 考
備品費	1,300	代表印
通信費	1,664	はがき及び切手代
需用費	108	封筒長形3号
研修費	9,931	合同研修会おみやげ4,931円、合同研修会寸志5,000円
事務局費	5,000	電話代、プリンタインク代、紙代など領収書がないもの
役員会費	3,500	保護官歓迎会不足額3,500円
計	21,503	

繰越額	17,345	平成27年度へ繰越
-----	--------	-----------